

プレスリリース

24年間ロングセラー「ギャラクシー賞受賞」特攻隊演劇・映画化

カンヌ国際映画祭など海外で発表日本人の誇りを取り戻し和の精神を世界に発信



株式会社ジャパン・イディアは代表・伊藤直美がエグゼクティブ・プロデューサーを務める映画「消せない約束」の制作を開始いたします。本作「消せない約束～The Indelible Promise」は、演劇集団アトリエッジが、23年間全国で上演してきたベストセラー特攻隊ミュージカル『流れる雲よ』（第38回ギャラクシー賞奨励賞受賞）の続編として、脚本家の奈美木映里（ペンネーム草部文字）が映画化のため脚本を書き下ろした。

この特攻隊ミュージカル「流れる雲よ」は2019年10月米国ニューヨークのケネディセンターでも上演され、2023年5月にはドバイで上演予定。今回の続編映画製作に、国際的な期待が高まる。

「日本には、古来より脈々と続く大きな和を尊ぶ考え方がある。敗戦によって消された様に見えた大和心だが、<お天道様が見ている>という価値基準は、今も変わらず日本人の心に深く刻まれた《約束》。震災時にも共に助け合い、財布を落としても戻ってくるような、私たち日本の素晴らしさを世界に伝えたい」（草部）。本作の舞台は令和の沖縄と東京の新宿や靖国神社。

現代の沖縄に流れ着いた裸の青年が、実は時空を超えて現れた第二次世界大戦中の特攻隊員”坂本光太郎”だったという【特攻隊タイムスリップ】ストーリー。本作の製作総指揮を担当するエグゼクティブ・プロデューサーの伊藤直美は「本作は日本人の誇りを取り戻し、和の精神を世界に届ける作品」と意気込みを語る。

撮影は2月26日から5月まで東京と沖縄（宮古島）で行われる。出演は、つちやかおり（宮里喜美江役）の他、23年間の間アトリエッジの舞台公演に出演した俳優・女優・スタッフが集結する。映画は2024年公開で、カンヌ国際映画祭参加作品となる。本作への想いを出演者・スタッフ・プロデューサーが語ります。ぜひ記者会見にお越しください。

映画「消せない約束」製作記者発表

日時：2023年2月24日（金）14時30分～

会場：株式会社ジャパン・イディア 東京都千代田区飯田橋1-12-15 福岡第4ビル1階

登壇予定者：伊藤直美（エグゼクティブ・プロデューサー） 大窪一通（監督）

奈美木映里（脚本家 ペンネーム草部文字） つちやかおり（女優 宮里喜美江役）

藤嶋翔大（俳優 坂本光太郎役 アトリエッジ） 上坂英俊（俳優 中原正矢役 アトリエッジ） 他劇団員

【本件に関するお問い合わせ先】消せない約束制作実行委員会（JAPAN IDEA）

東京都千代田区飯田橋1-12-15 福岡第4ビル1階 担当：戸叶勢子

電話：090-3400-9765

メール：office2@japanidea.co.jp



JAPAN IDEA

広報画像



←ダブル主演の中原正矢役上坂英俊（東京の大学歌謡が、自分の将来に夢が持てず、自殺した将来に夢が持てず、自殺した沖縄の友人の実家を訪ね、不思議な青年ウミと出会う。



→左：坂本光太郎（ウミ）と中原正人（中原正矢の祖父）は、第二次世界大戦中、同じ海軍で親友同士だった。

↓24年目を迎える「流れる雲」の舞台写真

エグゼクティブ・プロデューサー伊藤直美↓

